

ハイダメージ毛を 骨格から甦らせる。



ワクワクの種

BYAC ビヤク

濡らすと伸びてしまうようなハイダメージ毛(吸水毛)を補修するためにPPT、CMCをいくら導入しようとしてもなかなか定着しません。なぜなら、そういう毛はS-S結合が不足して、髪自体の強度が落ちてしまっているからです。

ハイダメージ毛(吸水毛)



S-S結合が不足し、
PPT、CMCの定着が悪い。

S-S結合し健康になった髪



骨格が甦り、しっかりとした髪。
PPT、CMCの定着が良くなった。

吸水毛対策は、ワクワクの種 BYACで S-S結合を増強することから始まる。

こんな
ときに

髪をしっかり
させたいときに

毛先の
保護材として

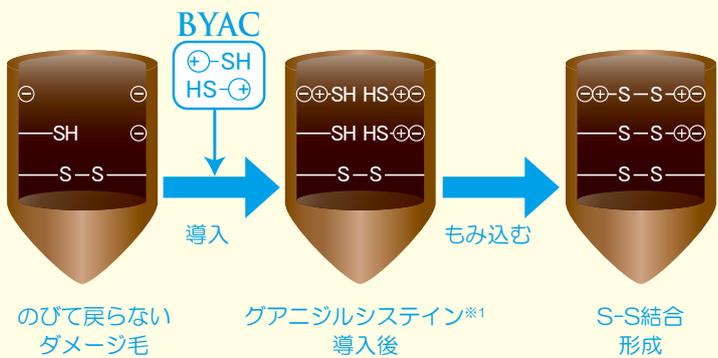
パーマのときに
ダメージ補修
として

ハイダメージ毛(吸水毛)を甦らせるメカニズム

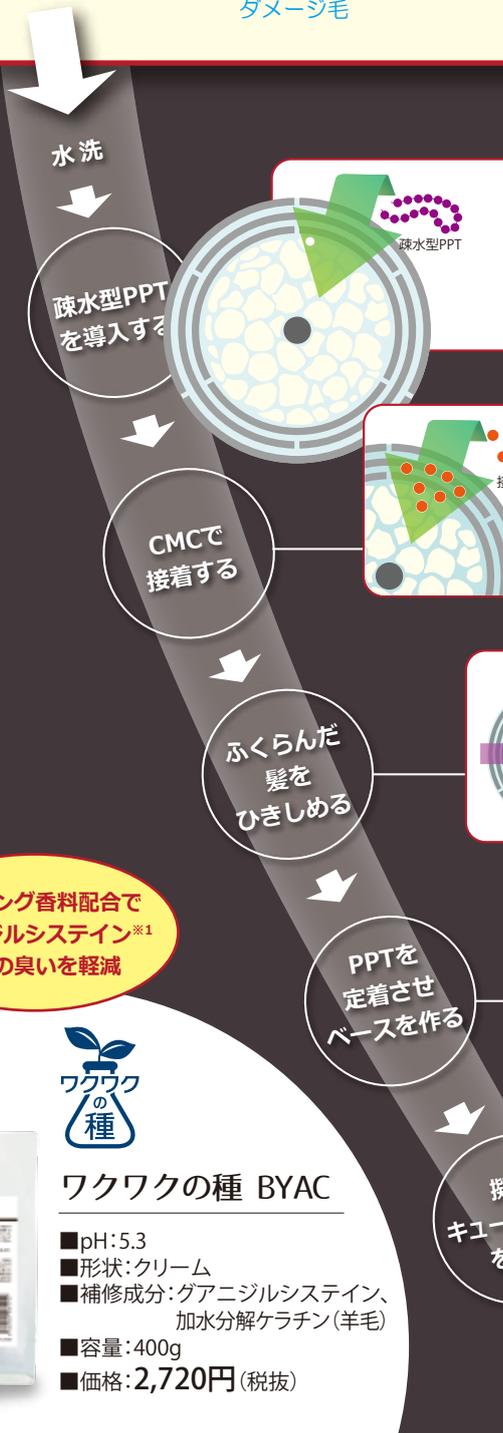
吸水毛は、髪の毛が親水になりすぎて、疎水的な場所がほとんど無い状態です。
これを疎水に近づけることがカギとなります。



**S-S結合で
補強して
疎水へと
導く**



ここで
ワクワクの種 BYAC!
ハイダメージ部分に塗布し、
しっかりとみ込みます。
主成分**グアニジルシステイン**※1
はプラスの電荷を持ったシステインで、傷んだ髪の毛のマイナス部分に結合してSHが導入されます。その後、S-S結合を作り、髪の毛の内部を補強して疎水へと導きます。



疎水型 PPT で水を吸いにくい状態へ回復させ、髪内部のダメージを補修します。
 <使用する薬剤>
 3種混合原液：ワクワク neo ミスト=1：2

接着 CMC を導入して、キューティクルやコルテックスを接着します。
 <使用する薬剤>
 特トリ (原液)

ポリフェノール
 ポリフェノールの力で髪をひきしめます。余分な水分を外に押し出し、取れんさせることで疎水に戻します。
 <使用する薬剤>
 ポリ K (5 ~ 10 倍希釈)

ベース作り
 疎水型 PPT の定着を補強し、かつ疑似キューティクルのベースを作ります。
 <使用する薬剤>
 ヘマヘマ (5 ~ 10 倍希釈)

キトサン
 キトサンで髪の毛の表面を覆って、疑似キューティクルを作り、水分の調節機能を回復させます。
 <使用する薬剤>
 キトキト (5 ~ 10倍希釈)

マスキング香料配合で
グアニジルシステイン※1
特有の臭いを軽減



ワクワクの種
ワクワクの種 BYAC
 ■pH:5.3
 ■形状:クリーム
 ■補修成分:グアニジルシステイン、加水分解ケラチン(羊毛)
 ■容量:400g
 ■価格:2,720円(税抜)

※1 アミノシステイン
 ※掲載商品の仕様・デザイン等は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。